

2024年度 完全英語化に向けて

認) 彩都敬愛幼稚園

先日の保育発表会に於きまして、入場制限など様々なお願いにご理解をいただきまして、ありがとうございました。いつもと違う会場の雰囲気にもドキドキしながらも顔を赤らめるほど集中し、指先まで力を込めて発表をしてくれた子ども達の姿に何度も胸を打たれました。年度当初は新型コロナの影響で例年に比べ保育日数が少なく、子ども達がしっかりと育ってくれるか不安に感じたこともありましたが、担任が親身に関わってくれた事で子ども達もしっかりと成長をしてきているのを感じました。

さて、2024年度に本園の全クラスが英語クラスに移行するにあたり、過渡期にあたる今後3年間の動向と移行した後の本園の方針について改めてお伝えさせていただきます。

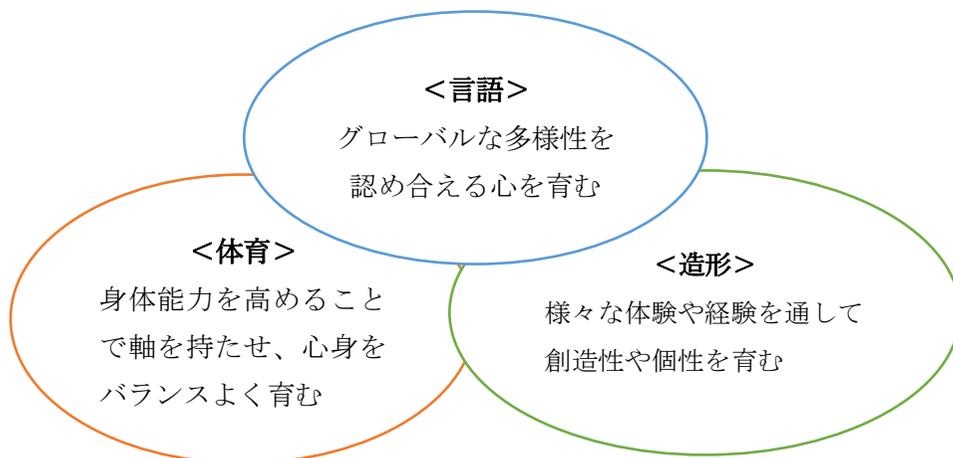
まず本学園が50年の間、大切にしている心の教育を始めとする下記の4つの教育理念は不変的なものと捉え、刷新的な英語の保育を主軸とする本園であっても幼児教育に対する基本と致します。

【教育理念】

- ① 仏の教えに基づいた「心」の教育
- ② 押しつけではなく自分の力で気づく教育
- ③ ひとりひとりの成長を大切にした教育
- ④ よい教育はよい環境から

その上で、本園が目標とする

【健康的な心身の調和と柔軟で国際的な視野を持った人財の育成】 にアプローチしていくため、3つの柱（言語・体育・造形）を軸に保育に当たります。



<発表会について>

2021年度から2023年度まで普通クラス・国際クラス・英語コースが共立し、保育の進め方が違う3つが足並みをそろえて同じカリキュラムを実践することは非常に困難です。特に40～60分英語のレッスンを行う英語コースが、経験の積み重ねが必要な表現活動を主としている現在の保育発表会に対して活動時間を確保することができません。

しかし、子ども達の成長した姿を保護者の皆様に見ていただきたいという思いは強くございますので【発表会】の捉え方を変え、3つの柱に則した発表の場を設けることで保護者の皆様に子ども達の様子を見て頂きたいと考えています。

それぞれのねらいは以下の通りです。

言語 → 学期に最低1回の参観を設けることで、子どもの細かな成長を見ていただきます。

体育 → 運動会を1つの区切りとし、身体能力面の成長を見ていただきます。

造形 → こどものアトリエ（造形展）で創造力と表現力の成長を見ていただきます。

2023年度より3学期（2月頃）に開催時期を変更します。

前述の理由から、2021年度より既存の保育発表会は普通・国際クラス（STAR）のみの開催とし、年少・年中の英語コースは開催いたしませんので予めご理解の程お願いいたします。

本年度より年少の英語コースがスタートし子ども達の成長を傍らで見えておりますと、英語を心から楽しみストレスなく言語の切り替えを行っております。そのことで、英語の先生たちと自然にコミュニケーションを取ることが出来ており、子ども達の可能性の大きさを改めて感じたことです。

最後に、完全英語化は大きな変更となりますが、敬愛が大切に培ってまいりました「心の教育」から外れることなく、日本人としてのアイデンティティを大切にしていまいります。お気づきの点がございましたら忌憚なきご意見を頂戴し、よりより形にしてまいりたいと考えておりますので、引き続きよろしくようお願いいたします。